

当初予算・重点政策

一般会計当初予算は241億5000万円

引き続き人口減少・少子化対策に重点を置いた政策を展開

令和8年度一般会計当初予算は、241億5,000万円で、前年度比3.6%の減となりました。

市総合計画の目指すべき将来像の実現に向けて、「人口減少・少子化対策」を最重要課題と捉え、4本の柱を軸とした政策を展開するための予算を計上しました。

重点政策の1つ目である「若者・女性が住みやすく、子育てしやすいまちの実現」では、継続して進めている常陸大宮駅周辺整備事業において、常陸大宮駅東口駅前広場や周辺道路の整備に取り組むとともに、子育て世帯の移住・定住促進を目的とした、子育て世帯向け住宅整備事業を令和7年度に引き続き進め、地域優良賃貸住宅8戸を建設します。

2つ目の「高齢者の活躍、生きがいづくりの推進」では、高齢者の生きがいと健康づくりにつながる拠点整備として進めている、道の駅常陸大宮周辺整備事業において、グラウンドゴルフ場整備工事に着手するほか、「健康づくりインセンティブ事業」と「ヘルスロード推進事業」の健康づくりの取り組みを連動させ、体を動かす習慣づけや歩く環境づくりを推進します。

3つ目の「学力向上にコミットする教育の推進」では、学習活動支援教職員を配置し、複式学級を解消することで、よりきめ細やかな学習に取り組むとともに、より効果的な学びの場を提供するため、授業診断を行い授業環境の改善をすることで学力の向上を図ります。

4つ目の「観光を軸とした地域振興」では、パークアルカディアにおいて、官民連携の効果をさらに高めるため、ふれあい交流体験館と森林科学館の改修を行うほか、地域おこし協力隊を活用した、やすらぎの里公園ブラッシュアップ推進事業に引き続き取り組みます。

そのほか特別会計では、合計で109億2,600万円(前年度比0.2%減)、上水道事業会計では25億8,660万円(前年度比7.5%増)、下水道事業では24億570万円(前年度比3.5%増)となり、全会計予算の総額は、400億6,830万円(前年度比1.6%減)となりました。



■会計別予算額 (単位：千円、%)

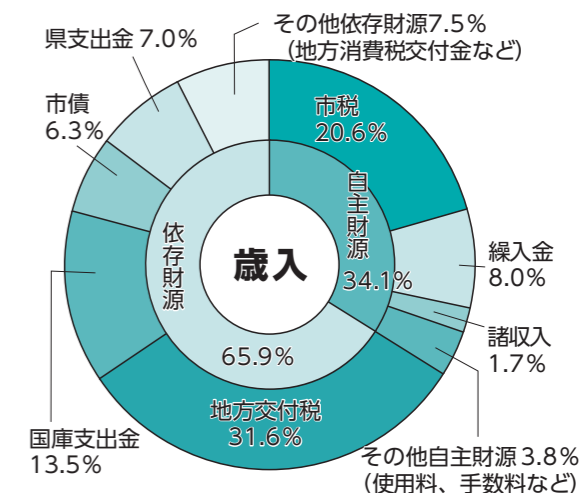
会計名	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
一般会計	24,150,000	25,060,000	△ 910,000	△ 3.6
特別会計	10,926,000	10,948,400	△ 22,400	△ 0.2
国民健康保険 特別会計	4,589,000	4,634,000	△ 45,000	△ 1.0
診療施設勘定	171,000	168,000	3,000	1.8
介護保険特別会計	5,298,000	5,285,000	13,000	0.2
後期高齢者医療特別会計	868,000	726,000	142,000	19.6
公営墓地特別会計	0	25,400	△ 25,400	皆減
温泉事業特別会計	0	110,000	△ 110,000	皆減
上水道 事業会計	1,410,600	1,405,900	4,700	0.3
資本的支出	1,176,000	1,000,800	175,200	17.5
下水道 事業会計	1,206,100	1,193,700	12,400	1.0
資本的支出	1,199,600	1,131,500	68,100	6.0
合計	40,068,300	40,740,300	△ 672,000	△ 1.6

表中の△はマイナスを表しています。

一般会計【歳入】

歳入予算財源別内訳 (単位：千円、%)

科目	令和8年度	令和7年度	増減額
自主財源	8,228,711	8,533,979	△ 305,268
市税	4,970,950	5,144,781	△ 173,831
繰入金	1,935,570	2,052,953	△ 117,383
諸収入	408,484	569,638	△ 161,154
その他*1	913,707	766,607	147,100
計	8,228,711	8,533,979	△ 305,268
依存財源	15,921,289	16,526,021	△ 604,732
地方交付税	7,640,000	7,470,000	170,000
国庫支出金	3,266,618	3,798,197	△ 531,579
市債	1,521,800	2,019,300	△ 497,500
県支出金	1,700,281	1,558,238	142,043
その他*2	1,792,590	1,680,286	112,304
計	15,921,289	16,526,021	△ 604,732

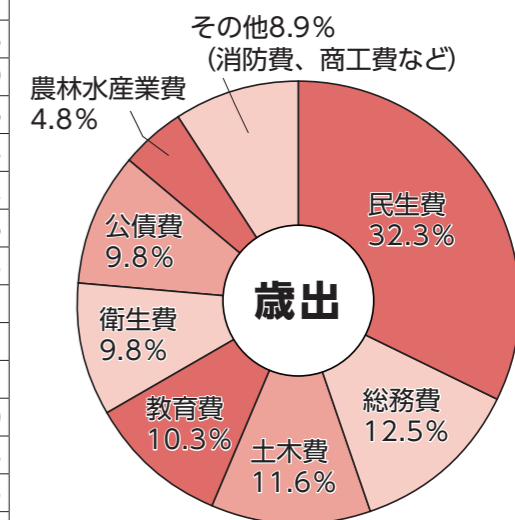


*1 分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰越金
*2 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

一般会計【歳出】

歳出予算科目別内訳 (単位：千円、%)

科目	令和8年度	令和7年度	増減額
1. 議会費	183,569	188,017	△ 4,448
2. 総務費	3,014,931	3,165,310	△ 150,379
3. 民生費	7,806,817	7,479,581	327,236
4. 衛生費	2,365,067	2,082,184	282,883
5. 労働費	6,650	6,872	△ 222
6. 農林水産業費	1,149,487	1,251,933	△ 102,446
7. 商工費	665,127	514,212	150,915
8. 土木費	2,809,176	4,116,877	△ 1,307,701
9. 消防費	1,137,300	1,166,831	△ 29,531
10. 教育費	2,489,540	2,415,889	73,651
11. 災害復旧費	1	1	0
12. 公債費	2,358,521	2,493,704	△ 135,183
13. 諸支出金	133,814	128,589	5,225
14. 予備費	30,000	50,000	△ 20,000
合計	24,150,000	25,060,000	△ 910,000



【用語解説】

- 総務費…戸籍管理、税金の徴収や選挙など市役所の全般的な事務にかかる費用
- 民生費…高齢者や障害者、児童などの福祉全般にかかる費用
- 衛生費…予防接種や健康診査、ごみ処理などにかかる費用
- 農林水産業費…農業や畜産業、林業などの振興にかかる費用
- 商工費…商工業の振興、観光振興などにかかる費用
- 土木費…道路、河川、公園、市営住宅などの整備・管理にかかる費用
- 消防費…消防・救急活動、災害対策などにかかる費用
- 教育費…小・中学校、公民館、図書館など教育全般にかかる費用
- 公債費…市が借ったお金の返済金

当初予算 一般会計	市民1人 あたりの予算	1世帯 あたりの予算	令和8年1月1日現在 住基人口 37,142人 世帯数 17,412世帯 ()内は前年度金額
	650,207円 (661,895円)	1,386,975円 (1,435,610円)	

令和8年度 常陸大宮市 重点政策

市政運営の方針である「総合計画」で定める目指すべき将来像の実現に向け、その年に重点的に行う施策を定めています。令和8年度も、令和7年度に引き続き、人口減少・少子化対策を最重要課題と捉え、4つの政策の柱を重点的に展開していきます。



重点政策1 若者・女性が住みやすく、子育てしやすいまちの実現

事業名	事業の概要	予算事業費 (単位：千円)
常陸大宮駅周辺整備事業 (道路整備・補償費含) 継続	JR常陸大宮駅東口駅前広場及び周辺道路を整備する。	459,715
子育て世帯向け住宅整備 事業 継続	人口減少対策として、子育て世帯の移住・定住を促進するため、子育て世帯向け住宅(地域優良賃貸住宅)第二期を整備する。	369,396
移住・定住促進事業 継続	移住・定住を促進するため、「住まい」や「しごと」を中心とした各種助成金を交付するとともに、個々の要望に応じた移住相談・体験の提供や各種媒体を活用した情報発信による積極的なプロモーション活動を行う。	80,659
不妊治療・不育症検査助成 事業 拡充	経済的負担を軽減し、適切な医療等が受けられる環境を整備するため、不妊治療実施医療機関までの移動にかかる交通費の助成を追加する。	16,405

重点政策2 高齢者の活躍、生きがいづくりの推進

事業名	事業の概要	予算事業費 (単位：千円)
道の駅常陸大宮周辺整備事業 (グラウンドゴルフ場整備) 継続	高齢者などが元気にいつまでも生活できるよう、生きがいと健康づくりにつながる拠点として、道の駅の南部エリアを活用したグラウンドゴルフ場を整備するとともに、道の駅常陸大宮における平日の集客力の向上を図る。	97,933
健康づくりインセンティブ 事業 継続	茨城県公式健康推進アプリの利用を促進し、ポイント目標達成者への特典として市の特産品等を配付することで、市民の健康づくりへの取り組みを継続的に支援する。	569
ヘルスロード推進事業 拡充	県指定いばらきヘルスロードの整備と、コースを活用したウォーキング教室を開催し、歩くことによる健康づくりを推進する。	1,321

重点政策3 学力向上にコミットする教育の推進

事業名	事業の概要	予算事業費 (単位：千円)
未来の学びを支えるエデュ ケーション推進事業 継続	複式学級を編制する学校に、担任とは別に市費教職員を配置し、主要教科を学年別で授業を行う環境とすることで、よりきめ細やかな学習活動の実施や担任となった教職員の負担軽減を図る。	41,218
「確かな学力」育成プロジェ クト事業 継続	児童生徒に、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に定着させ、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育成するとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、児童生徒の確かな学力の定着・向上を図る。	13,860
中学生英語体験事業 継続	語学力の向上、国際相互理解、広い視野を持つ豊かな人材の育成を図るため、中学3年生を対象に海外研修を実施する。	42,240

重点政策4 観光を軸とした地域振興

事業名	事業の概要	予算事業費 (単位：千円)
パークアルカディアブラッ シュアップ推進事業 継続	民間事業者により一部整備・運営がされているパークアルカディアにおいて、官民連携の効果をさらに高めるため、豊かな自然環境を活用した施設のブラッシュアップを行い、さらなる魅力向上を図る。	100,970
やすらぎの里公園ブラッ シュアップ推進事業 継続	民間事業者と連携して施設のブラッシュアップを検討し、既存施設を充実させることで観光機能の強化を図る。	14,000



▲常陸大宮駅周辺整備イメージ図(東口駅前広場)



▲大宮運動公園のヘルスロード